

『射精せずにはアナルセックスをする。それが俺たち兄妹が出した結論だ。』

妹の美庵みあんは小さな頃からお兄ちゃん子で

『お兄ちゃん、俺は世界一カッコイイ』

『だから大好き』

そうやって慕ってくれた

俺は世界一格好良くなってるけど、

そうやってくれる美庵みあんは

俺にとって世界一可愛い妹だと断言できる。

実際、美庵みあんは近所でも評判の美人に育っていった。

美庵みあんの評判が隣町まで伝わるようになると、

俺にとって世界一可愛い妹は

誰にとっても可愛い女の子なんだと気付いた。

思春期を迎える頃、

多数の男性からアプローチを受ける

自慢の妹を

「よりどりみどりじゃないか、美庵みあん。誰にするんだ？」

と、からかった時

美庵みあんは搾り出すように答えた

『みあんは、お兄ちゃんがいい』

と。



「お兄ちゃんとセツクスしたい！」

世界一可愛い妹から、せがまれた。  
世界一可愛い妹からのおねだりは、拒めない

でも、妹を汚すわけにはいかない  
そうだろ？  
俺は、世界一カッコイイ男なんだから！

だから俺たちは  
「**田出ししなりたいアナルセックス**」  
という選択にすかった  
苦渋の決断を  
美庵は快諾した

みあん





美庵みあんのアナルは  
すごくキツくて  
ヌルヌルで  
気持ち良くて  
とにかく気持ち良くて  
すぐに出そう  
このまま  
快楽に身を任せて  
美庵みあんの肛門なつかで  
ズグズグに溶けたくなるけど  
それだけは  
しちやいけな

ぬちゅっ  
ぬちゅっ

すこいッ♡♡♡  
おにいちゃん♡♡♡  
おちんちん♡♡♡  
みあんのおしり♡♡♡  
ふあああ♡♡♡  
きもちいい♡♡♡

あっ♡

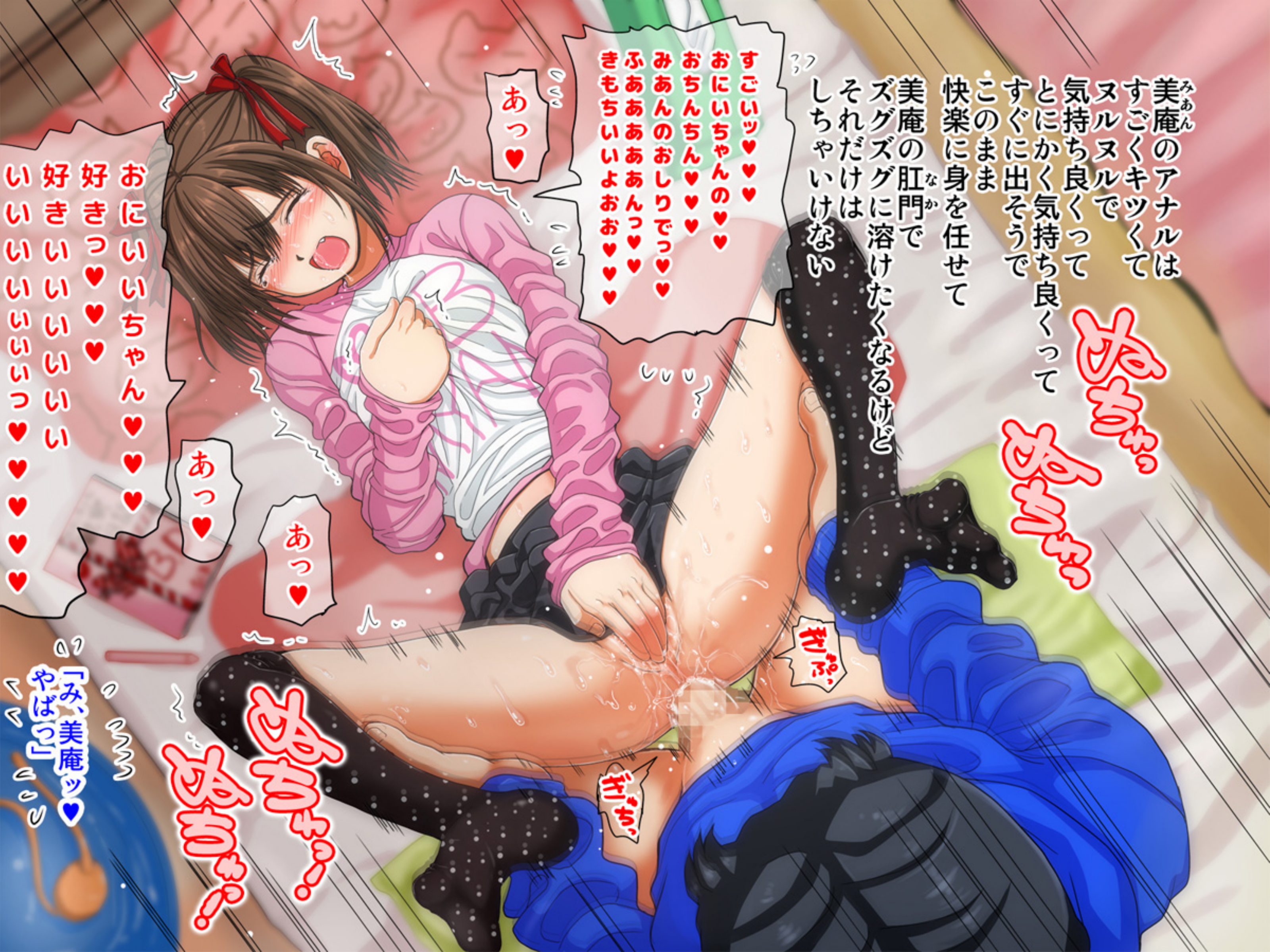
あっ♡

あっ♡

ぬちゅっ  
ぬちゅっ

おにいちゃん♡♡♡  
好き♡♡♡  
好き♡♡♡  
いい♡♡♡  
いい♡♡♡  
いい♡♡♡  
いい♡♡♡  
いい♡♡♡  
いい♡♡♡  
いい♡♡♡

「み、美庵ッ♡  
やばっ」





一度出したら少し落ち着いた  
さつきより上手く動ける

アナルを犯されて喘ぐ美庵は  
とにかく可愛くて  
抱きしめてキスしたくなっただけ  
そんなことはできなくて  
切なくて  
そんな切なさが霞むほどに  
美庵のアナルは気持ち良くて  
美しく程に馴染んで  
締め上げてくる

あつ  
また  
入ってきた  
おにいちゃんの

みあんの  
おしりにっ

あ

あ

きもち  
いいっ

美庵のアナルに  
全てぶちまけたくなる  
俺は  
溶けそうになる

美庵を自分のモノにしたい  
そんな本音が漏れそうになる  
でも漏らしちゃいけない

ぐちゃっ

ぐちゃっ

ぐちゃっ

ぐちゃっ



「やばい!」  
「また出そうだ!」  
「うろうろう!」

美庵が可愛すぎる!  
美庵の ANAL が  
気持ち良過ぎて  
耐えるのが辛い!

美庵が可愛すぎる!  
美庵の ANAL が  
気持ち良過ぎて  
耐えるのが辛い!

美庵が可愛すぎる!  
美庵の ANAL が  
気持ち良過ぎて  
耐えるのが辛い!

ズン!!  
ズン!!  
ズン!!

美庵が  
つらそうだ  
入れなくちゃ  
美庵の ANAL に  
入れなくちゃ



こんな可愛い妹のアナルに  
入れているという事実だけで  
射精してもおかしくない  
何度出しても危機は続く

気持ち良い  
気持ち良過ぎる  
美庵のアナル  
すごく  
気持ち良い

アナル  
アナル  
アナル

あ  
あ

アナル

アナル  
アナル  
アナル

でも  
お兄ちゃん頑張るからな









よし。  
なんとか中出しせずに  
最後までやれた

みあん  
気持ちよかったよ  
いっぱいイっちゃったよ  
ありがとう♡♡  
お兄ちゃん♡

えへへへ

「またしたくなったら  
いつでも言ってくれ」

うん♡  
お兄ちゃん♡

カチカチ  
ズンズン  
ズンズン

ズンズン

いっぱいしてやるからな  
…いつか、  
美庵に本当に好きな人が  
できる日まで

この時は  
そう思ってた



五年後

俺たち兄妹は  
相変わらず  
アナルセックスしている



美庵は  
暇があれば求めてくる

はい♡  
準備できたよ♡

おひらちゃん♡

んんんんんん



続きは製品版で！  
興味があれば是非！  
よろしく願いいたしますm(\_ \_)m

